

## 第1回福岡市NPO・ボランティア交流センター指定管理者選定委員会議事録（要旨）

- 1 開催日時 令和7年5月15日（木）10：00～11：50
- 2 場 所 福岡市役所 15階 1502会議室
- 3 出席者 （出席委員5名）  
岩永委員、白石委員、高倉委員、千葉委員、蓮見委員
- 4 傍聴人 なし
- 5 議事（要旨） 【○・・・委員の発言 ●・・・事務局の発言】
  - (1) 選定委員会に関する要綱について  
事務局から、選定委員会に関する要綱、傍聴要綱等を説明。
  - (2) 委員会の公開・非公開について  
事務局から、要綱に基づき、募集要項の審議については「公開」、評価基準（選定基準）の審議については「非公開」と説明。

### 【審議等】

#### (1) 委員長及び副委員長の選出について

福岡市NPOボランティア交流センター指定管理者の選定委員会に関する要綱第5条第1項に基づき、互選により、委員長は蓮見委員、副委員長は千葉委員に決定した。

#### (2) 募集要項について

- 資料に沿って、募集要項（案）等を説明。
- 資料6応募関係様式P35 収支予算書記載の科目と、資料5募集要項P4 6施設管理費(2)に載せている科目と相違する。事務費と管理費の区分をもう少し分かりやすく記載した方がよい。
- 資料6応募関係様式P22 市民公益活動に関する実績等の2、3つ目の○はここに記載するのではなく、P21 要員配置計画に記載した方がよい。また、審査する時に、提案内容も大事だが、本当に実行できるかどうかを見極めるのが大事だと思う。P22 市民公益活動に関する実績等では実績をより具体的（数値、期間など）に、その実績でどのような成果を出したのかも記載してもらおうよう、表現を変えたほうがよい。
- 資料6応募関係様式P31 にライフサイクルを通じた公益力の育成という言葉があるが、新しい主要施策の中では使われていないので、公益活動の担い手の育成に修正した方がよい。
- 資料6応募関係様式P22○2、3つ目については、P28に例示として入れる方が、求めている内容が提案者に伝わるように思う。
- 応募者が、どのような人材が求められているかが分かるようになっている必要がある。資料7仕様書P3②その他管理運営に従事する者の主な業務に「エ 利用者の相

談対応」とある。利用者目線としては、あすみんで相談対応する方は、NPOとしての活動実績があるなど、市民公益活動に理解のある方がよいと思う。

- 資料7 仕様書 P3「②その他管理運営に従事する者」についても「(3) 事業運営に従事する者」と同様に「適切な知識や経験を有する人材の配置に努めること」という記載をした方がよいと思う。

### (3) 評価基準について . . . 非公開

以上